

豊田市洪水ハザードマップ

高橋 中学校区

命を守る行動をとろう！
想定される最大の浸水状況

1,000年に1回程度の確率で発生する規模の大雨



【注意事項】

- マップに示した浸水の予想される深さや範囲は、計算結果によるものであり、雨の降り方によっては浸水の想定されていない地域においても浸水したり、想定される深さが実際の深さとは異なる場合があります。
- このマップは、洪水浸水想定区域図、内水浸水想定区域図、ため池ハザードマップなどの情報に基づいて作成されています。
- 国・県管理河川からの氾濫は、各河川管理者が「洪水浸水想定区域図作成マニュアル（第4版）」（平成27年7月）に基づき推定を行っています。
- 一部の豊田川管理河川からの氾濫については「小規模河川の氾濫推定図作成の手引き」（令和2年6月）に記載されている土木研究所PMモデルを用いて解析を行っています。
- 内水氾濫により想定される浸水深は、20cm以上を示しています。
- ため池からの氾濫は、満水のため池が決壊した際の氾濫範囲を示しています。
- 浸水実績（平成12年東海豪雨）の区域は、当時の観測データ等により作成したものを示しています。このマップは、土地利用や都市施設の進展（宅地造成等）を反映した最新の解析結果を掲載しているため、浸水実績（平成12年東海豪雨）が浸水想定区域内に含まれていない場合があります。
- 土砂災害警戒区域等は令和2年12月8日現在の内容です。
- 事後の基礎調査によって土砂災害警戒区域等の数及び範囲に変更が生じる場合があります。
- 一時避難場所・一時車両避難場所は、市内全域を対象とし、一時的に利用できる施設です。

風水害時の指定緊急避難場所

番号	名称	電話	避難スペース
20	高橋中学校	80-0412	体育館
22	平井小学校	80-3011	北校舎、南校舎②(土砂)
23	矢並小学校	88-3100	体育館
24	市木小学校	80-0385	体育館
5	梅坪中学校	31-2131	体育館
6	梅坪小学校	31-4882	校舎③(浸水)
10	豊田高等学校	45-8622	体育館
25	美里中学校	89-1731	体育館
26	野見小学校	80-0372	体育館
27	東山小学校	80-7581	体育館
28	広川小学校	80-2801	体育館
29	益富中学校	80-4161	体育館
30	古瀬小学校	80-0593	体育館
60	猿投中学校	45-0039	体育館
61	青木小学校	45-0025	体育館
64	井郷中学校	45-8222	体育館
65	西郷小学校	45-2283	体育館
66	井上小学校	45-2411	体育館
67	猿投農林高等学校	45-0621	体育館
103	霧山多目的集会所	-	集会室

○内の数値は階数を示し、その階数以上の階へ避難することを示しています。

一時避難場所（協定施設）

番号	名称
豊田高等(第二)体育館	
中京大学	
愛知工業大学	
愛知学院大学	
5 ZENT大清水店(駐車場)	
ZENT豊田本店(駐車場)	
ZENT若林店(駐車場)	

大規模な災害が想定され市から発表があった場合に限り、一時的に利用できる施設です。避難時は各自に必要なものをご持参ください。

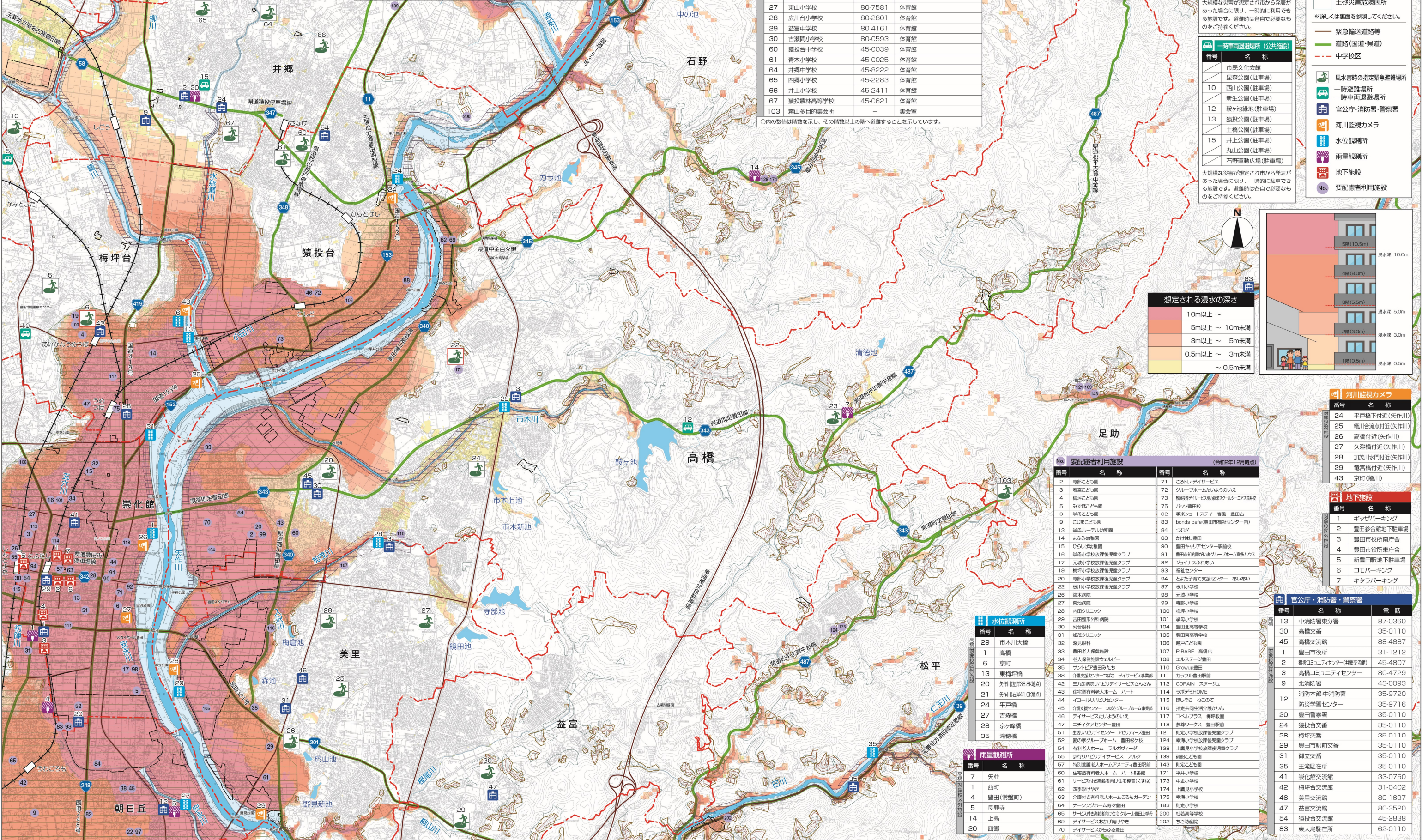
一時車両避難場所（公共施設）

番号	名称
市民文化会館	
10 西山公園(駐車場)	
新生公園(駐車場)	
12 霧ヶ池緑地(駐車場)	
猿投公園(駐車場)	
13 土橋公園(駐車場)	
15 井上公園(駐車場)	
丸山公園(駐車場)	
石野運動広場(駐車場)	

大規模な災害が想定され市から発表があった場合に限り、一時的に駐車できる施設です。避難時は各自に必要なものをご持参ください。

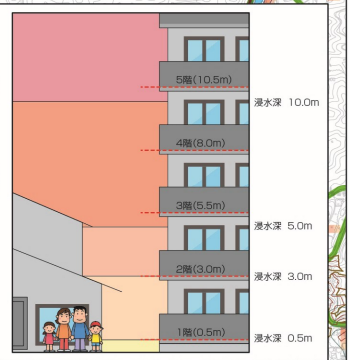
凡例

- 家屋倒壊等氾濫想定区域(沿岸浸食)
- 家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)
- 浸水実績(H12東海豪雨)
- 土砂災害特別警戒区域*
- 土砂災害警戒区域*
- 土砂災害危険箇所
- *詳しくは裏面を参照してください。
- 緊急輸送道路等
- 道路(国道・県道)
- 中学校区
- 風水害時の指定緊急避難場所
- 一時避難場所
- 一時車両避難場所
- 官公庁・消防署・警察署
- 河川監視カメラ
- 水位観測所
- 雨量観測所
- 地下施設
- No 要配慮者利用施設



想定される浸水の深さ

10m以上～
5m以上～10m未満
3m以上～5m未満
0.5m以上～3m未満
～0.5m未満



河川監視カメラ

番号	名称
24 平戸橋下付近(矢作川)	
25 龍川合流点付近(矢作川)	
26 高橋付近(矢作川)	
27 久澄橋付近(矢作川)	
28 加茂川水門付近(矢作川)	
29 竜宮橋付近(矢作川)	
43 京町(龍川)	

地下施設

番号	名称
1 ギャラクキング	
2 豊田総合地下駐車場	
3 豊田市役所南庁舎	
4 豊田市役所東庁舎	
5 新豊田駅前地下駐車場	
6 コモバキング	
7 キタラバキング	

官公庁・消防署・警察署

番号	名称	電話
13 中消防署東分署	87-0360	
30 高橋交番	35-0110	
45 高橋交番	88-4887	
1 豊田市役所	31-1212	
2 豊田コミュニティセンター(併設交番)	45-4807	
3 高橋コミュニティセンター	80-4729	
9 北消防署	43-0093	
12 消防本部・消防署	35-9720	
12 防災学習センター	35-9716	
20 豊田警察署	35-0110	
24 消防本部・消防署	35-0110	
28 梅坪交番	35-0110	
29 豊田市駅前交番	35-0110	
31 御立交番	35-0110	
35 王滝駐在所	35-0110	
41 梅坪台交番	33-0750	
42 崇化館交番	33-0750	
46 美里交番	80-1697	
47 益富交番	80-3520	
54 猿投台交番	45-2838	
83 東大島駐在所	62-0110	

要配慮者利用施設

番号	名称	番号	名称
2 寺部こども園	71 ころもデイサービス		
3 若宮こども園	72 グループホームたいふうのいえ		
4 梅坪こども園	73 障害者サービスセンター(グループホーム)A/B		
5 みずほこども園	75 パン豊田校		
6 学母こども園	82 奉天ショートステイ 豊田 豊田店		
9 こじまこども園	83 bonds cafe(豊田市福祉センター内)		
13 学母ルーテル幼稚園	84 つむぎ		
14 まふみ幼稚園	88 かけはし豊田		
15 ひらほ幼稚園	90 豊田キャリアセンター駅前校		
16 学母小学校放課後児童クラブ	91 豊田市児童福祉センターグループホーム暮らしのいえ		
17 元城小学校放課後児童クラブ	92 ジョイナスふれあい		
19 梅坪小学校放課後児童クラブ	93 福祉センター		
20 寺部小学校放課後児童クラブ	94 とよた子育て支援センター あいあい		
22 柳川小学校放課後児童クラブ	97 柳川小学校		
26 鈴木病院	98 元城小学校		
27 聖池病院	99 寺部小学校		
28 内田クリニック	100 梅坪小学校		
29 吉田整形外科	101 学母小学校		
30 総合眼科	104 豊田北高等学校		
31 加茂クリニック	105 豊田南高等学校		
32 近見眼科	106 越中こども園		
33 豊田老人保健施設	107 P-BASE 鳥居店		
34 老人保健施設カスビー	108 エルステア豊田		
35 ワンピース豊田まち	110 Growup豊田		
介護支援センターはらこ デイサービス事業部	111 カワフル豊田駅前		
三九郎病院リハビリデイサービスさんざん	112 COOPIN スタージュ		
住宅型有料老人ホーム ハート	114 ラボデモHOME		
イコルリハビリセンター	115 しんそら ねごてり		
介護支援センター つばきグループホーム	116 指定共同生活介護かりん		
デイサービスたいふうのいえ	117 コルプラス 梅坪教室		
ニチイケアセンター豊田	118 夢輝ワークス 豊田駅前		
生活リハビリセンター アビリティス豊田	121 柳川小学校放課後児童クラブ		
豊田の家グループホーム 豊田松ヶ枝	124 梅坪小学校放課後児童クラブ		
有料老人ホーム ラルガヴィータ	128 上郷小学校放課後児童クラブ		
歩行リハビリデイサービス アルク	139 龍能こども園		
特別介護老人ホームアムニティ豊田駅前	143 龍能こども園		
住宅型有料老人ホーム ハートII番館	171 平井小学校		
サービス付き高齢者向け住宅梅ヶ丘(くすの)	173 中島小学校		
四季彩けやき	174 上郷小学校		
介護付き有料老人ホームこころもガーデン	175 幸富小学校		
ナーシングホーム寿々豊田	183 則定小学校		
サービス付き高齢者向け住宅カール豊田上郷	200 社若高等学校		
デイサービスおかげ軒けやき	202 ちこ助学院		
20 デイサービスかみふる豊田			

水位観測所

番号	名称
29 市木川大橋	
1 高橋	
6 京町	
13 東梅坪橋	
20 矢作川(左岸38.8地点)	
21 矢作川(右岸41.0地点)	
24 平戸橋	
27 吉森橋	
28 京ヶ峰橋	
35 滝橋	

雨量観測所

番号	名称
7 矢並	
1 西町	
4 豊田(常盤町)	
5 長興寺	
14 上高	
20 西郷	



災害から命を守るのは まず、あなた自身です



【ハザードマップとは】
豊田市洪水ハザードマップは、大雨による被害から皆さんが避難する際の参考となる情報をまとめたものです。このマップには、矢作川をはじめとした市内の主要な河川が大雨により氾濫した場合に浸水が想定される区域や深さ、土砂災害の危険箇所、避難場所などを表示しています。

1 災害リスクを知ろう

まずは、自分の住んでいる地域の災害リスク(被害想定)を把握しましょう。
河川の氾濫によって予想される浸水の範囲と深さのほか、指定緊急避難場所などの情報が記載されています。
想定最大規模降雨(1,000年に1回程度の確率で発生する規模の大雨)での被害想定になります。
1,000年に1回程度の確率で発生する規模の大雨：1,000年毎に1回発生する周期的な大雨ではなく、1年間という期間でみた場合、毎年1/1,000(0.1%)程度の確率で発生する規模の大雨のことです。発生率は低いです。今年や来年に発生する可能性もあります。何より、ひとたび発生する可能性があるため、いざという時に命を守る行動をとれるように日頃から十分な備えが必要です。



詳しくはこちらのWebで・・・
洪水ハザードマップに関する様々な情報をまとめています。
●洪水ハザードマップデータ(PDF) ●とよかマップ(防災マップ)*
●河川氾濫等の解析条件 ●リアルタイム防災情報 など
とよかマップ(防災マップ)*: Web上の地図に様々な災害リスクを重ねて表示できる地図情報サービスです。自由に拡大・縮小ができるため、自宅付近の災害リスクをより詳細に確認することができます。

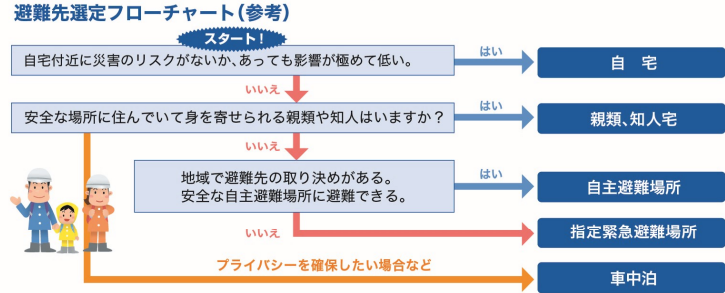
2 避難先と避難経路を確認しよう

緊急時にあわてず無事に避難するには、事前の準備と確認が重要です。
避難行動について知ろう

水平避難(立退き避難) 浸水、家屋倒壊・流失、土砂災害の危険区域から離れ、安全な場所へ避難します。 ● 離れた場所への移動のため、避難に一定の時間が必要です。事前に安全な避難経路や移動手段を確認し、余裕を持って避難を開始しましょう。	垂直避難(上階等移動) 安全な場所へ水平避難する時間がない場合や逃げ遅れてしまった場合は、命を守るために、自宅の2階や近所の頑丈な建物のなるべく高い階など危険が及ばない場所に避難します。 ● あくまで守るための行動であり、浸水が長時間継続した場合や危険区域内に立止した場合の判断も考えておきましょう。豊田市には浸水が1週間続く箇所もあります。	屋内安全確保(在宅避難) 浸水、家屋倒壊・流失、土砂災害の危険がない場所または影響が少ない場所で、屋外に避難する方がかえって危険と判断される場合は、自宅などに留まり、安全を確保します。 ● 電気・水道・ガスの停止に備えた準備や食料、水、常備薬などの用意を日頃からしておきましょう。
---	--	---

避難先を考えよう・表面のマップにアイコン表示がある避難先は「指定緊急避難場所」と「一時避難場所」・一時車両退避場所」です。
・避難先はこの2つである必要はありません。下で紹介する施設等を参考に、自身や自宅の状況に応じて最適な避難先を考えておきましょう。

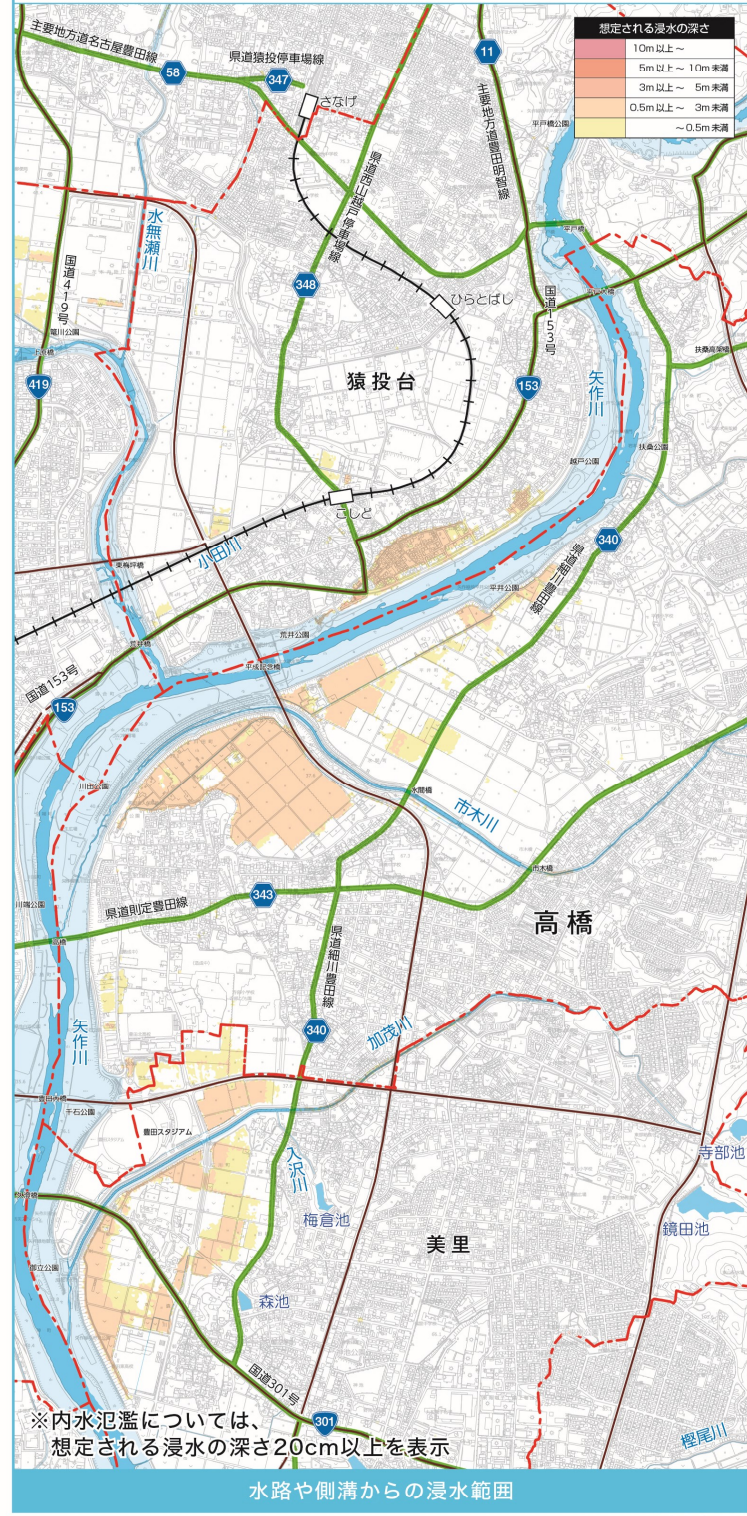
指定緊急避難場所 災害の危険から身を守るために緊急的な避難先として市が指定している施設です。風水害時に使用できない緊急避難場所もあり。	車中泊 安全な場所に停めた車中での避難です。プライバシー確保に気を配り、エコノミクス設備や十分な体感温度に注意が必要です。指定緊急避難場所や一時避難場所を併用しましょう。
自宅 屋外に避難する方がかえって危険な場合があるため、屋内で身の安全を確保する在宅避難も考えましょう。危険を感じたら自宅の2階へ垂直避難するなどを守りましょう。	自主避難場所 自治体が指定する避難場所です。指定緊急避難場所が開設されるまでの待機場所や住民の避難所など地域によって特徴の有無や取扱いが異なります。
親類・知人宅 安全な場所に身を寄せられる親類や知人がいれば、避難先として活用を考えましょう。日頃から避難について相談しておきましょう。	緊急退避場所(最後に命を守る場所) 逃げ遅れた場合などに、命を守るための緊急的に安全を確保する場所です。すぐに移動できる少しでも安全な場所を、あらかじめ緊急退避場所として決めておきましょう。



雨が激しく・長くなるほど、発生する洪水の規模が大きくなります。

1 大雨の初期・浸水の発生(激しい雨が降り続く)
10年に1回の確率で発生する規模の大雨

【浸水状況】
身近な道路の水路や側溝などから水があふれるものの、浸水はまだ浅い。



※出典:内水浸水想定区域図

大雨が降った時に生じる災害リスク

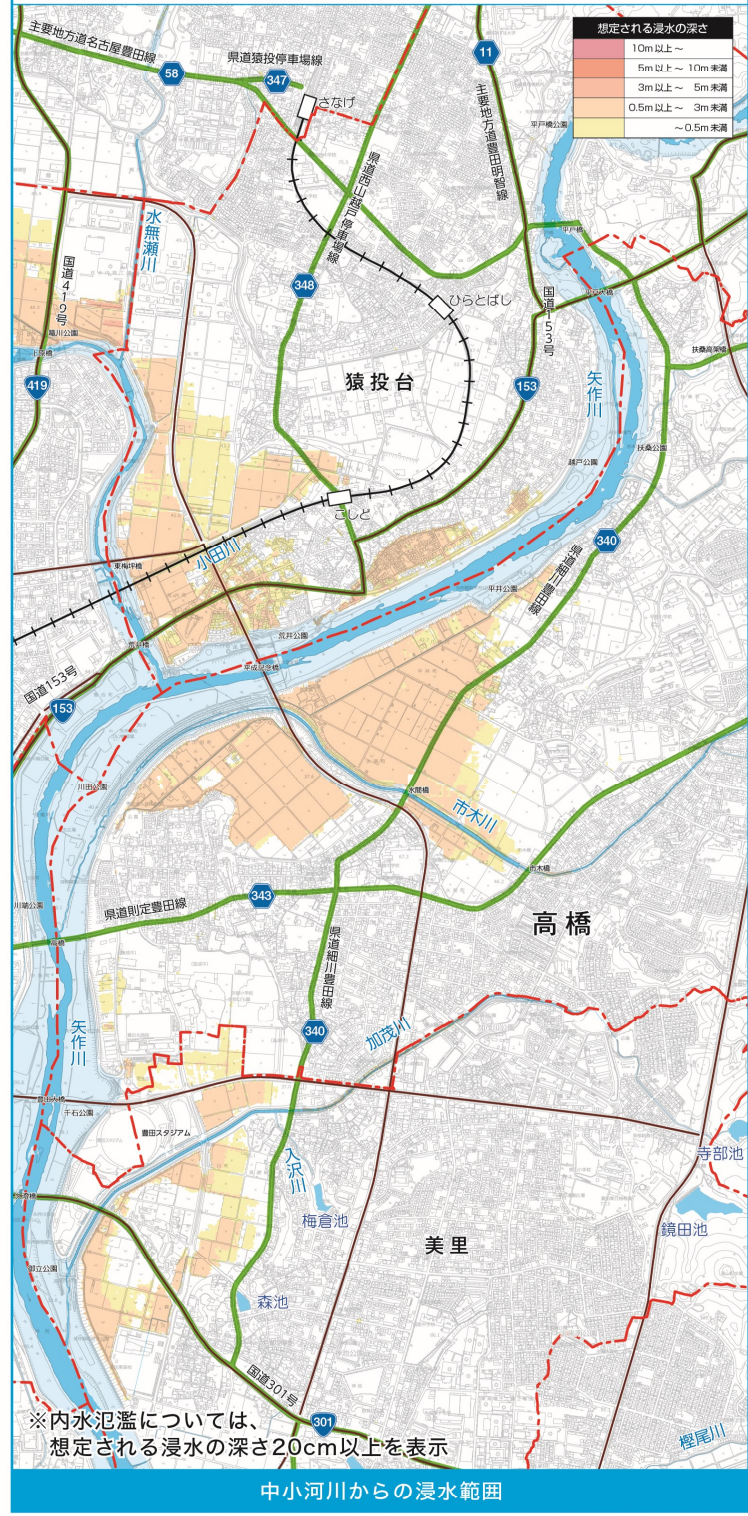
河川氾濫による浸水
河川の水位が上昇し、堤防から水があふれたり、堤防が崩れたりすると、家屋、道路、農地などまちが水につります。大雨の規模によっては、ビルの5階以上が水につかる箇所も出てきます。

家屋倒壊等氾濫想定区域
大規模な洪水が発生した場合、家屋が倒壊もしくは流失する危険がある区域です。水平避難が必要であり、垂直避難を避けるべき区域です。家屋が倒壊する原因は、堤防が決壊した場合に発生する激しい氾濫流や河川の流れによって護岸や堤防と共に侵食される河岸侵食などを想定しています。

台風や豪雨によって引き起こされる洪水は、「雨の強さ」や「あふれる場所」(大河川、中小河川、水路など)によって、あなたの自宅に被害を与えるのか、また、どれくらいの被害となるかが異なります。
例えば、①激しい雨が続く場合には、水路や側溝から水があふれることがあります。さらに、②非常に激しい雨が続く場合には、中小河川(安永川、龍川、加茂川などの河川)からも水があふれることがあります。さらに、③猛烈な雨が降り続く場合には、大河川(矢作川)から水があふれることがあります。

2 雨が強くなる・浸水の広がり(非常に激しい雨が降り続く)
30~50年に1回の確率で発生する規模の大雨

【浸水状況】
矢作川の支川(龍川、加茂川、市木川)の水位が上がり、堤防から水があふれるなど、浸水する範囲も広がり、深さも増していく。



※出典:内水浸水想定区域図及び洪水浸水想定区域図・浸水予想(一級河川矢作川水系矢作川中流支川/矢作川上流支川/龍川流域)(二級河川龍川水系横川・蓮葉川流域、二級河川加茂川水系加茂川流域)

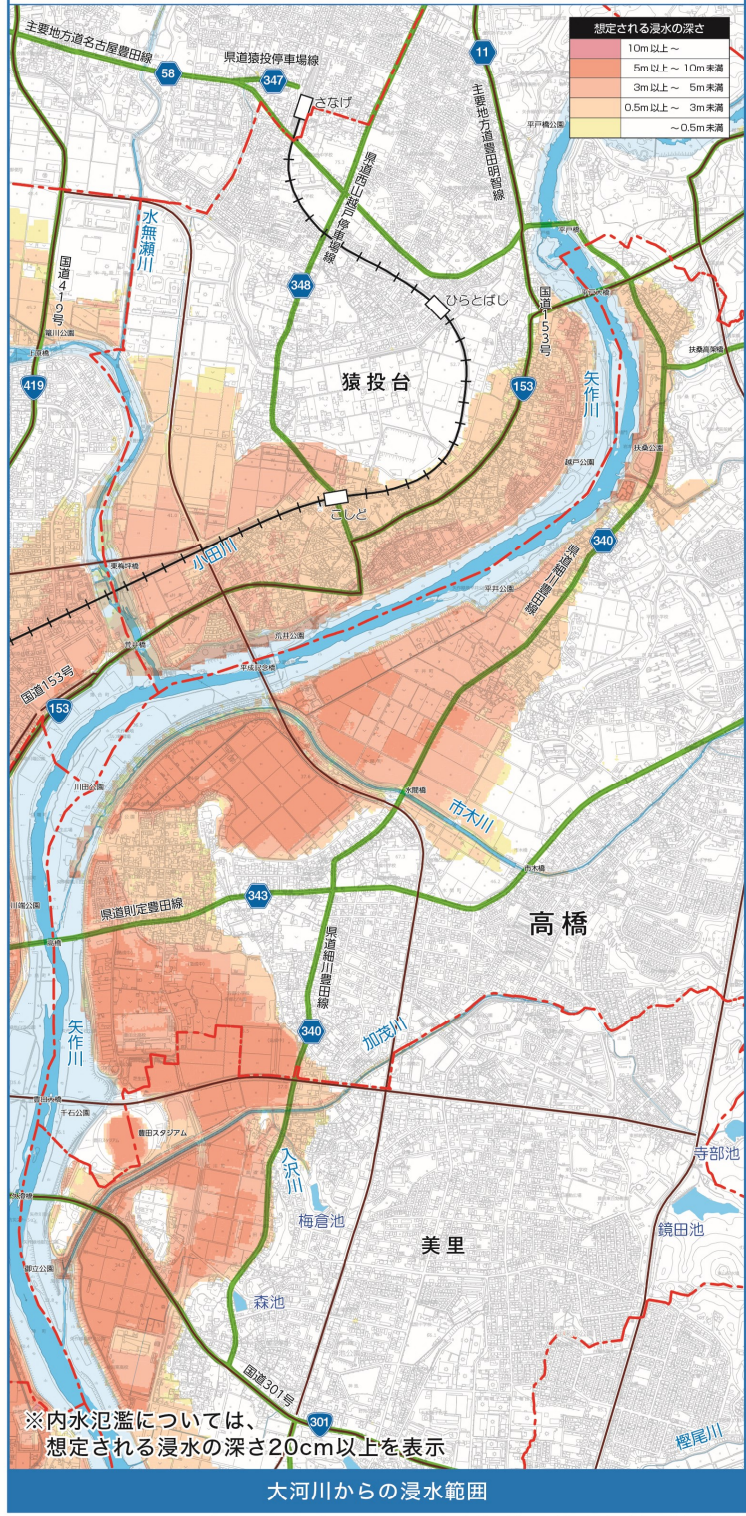
内水氾濫による浸水
水路やマンホールから水があふれたり、低い土地では水が溜まったままになります。通常、まちに降った雨は、水路や側溝などを通して河川に排水されますが、大雨が降ると、河川水位が上がり、水路から河川に排水されにくくなります。河川の水位が下がらないと、浸水が長時間続く箇所も出てきます。

ため池の決壊
ため池は、利水目的(農業等に使用)以外に、大雨の時に水を一時的に貯める機能を持っています。ため池が決壊した場合は、ため池の下流側で浸水が発生する可能性があります。

土砂災害
大雨に伴って、山の斜面やけが崩れる「がけ崩れ」、緩やかな斜面が地下水の影響などでゆるくなり崩れていく「地すべり」、崩れた土砂が雨水や川の水と混じって流れ、家屋、道路、農地が土砂で埋まる「土石流」などで発生する災害です。

3 さらに雨が強くなる・浸水のさらなる広がり(猛烈な雨が降り続く)
150年に1回の確率で発生する規模の大雨

【浸水状況】
矢作川の水位が上がり、堤防から水があふれるなど、さらに広い範囲で浸水被害が発生する。



※出典:内水浸水想定区域図、洪水浸水想定区域図・浸水予想(一級河川矢作川水系矢作川中流支川/矢作川上流支川/龍川流域)(二級河川龍川水系横川・蓮葉川流域、二級河川加茂川水系加茂川流域)及び洪水浸水想定区域図(一級河川矢作川水系矢作川)

土砂災害警戒区域(通称イエローゾーン)
土砂災害が発生した場合に、住民の生命や身体に、危害が生ずるおそれがあると認められる区域です。

土砂災害特別警戒区域(通称レッドゾーン)
土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域です。